

実験動物飼養保管記録簿（教室等保存用）（例2：短期飼養の繰返）

学 部 等 _____
 教 室 等 _____
 実験動物管理者氏名 _____

この記録は、愛媛大学動物実験規則第23条第1項に基づき、実験動物の入手先、飼育履歴、病歴等を5年間保存するためのものである。

動物種名	マウス、ラット、スナネズミ、ウサギ、ブタ等
系統名	ICR、Wistar、日本白色種等

飼 育 履 歴 （入手、移動、処分、譲渡等）	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	日本クレアより〇〇匹入手、棟 〇〇室に搬入
平成〇〇年〇〇月〇〇日	実験に使用 安楽死により処分（マウス、ラット、ウサギ、ブタ等）
平成〇〇年〇〇月〇〇日	日本クレアより〇〇匹入手、棟 〇〇室に搬入
平成〇〇年〇〇月〇〇日	実験に使用 安楽死により処分（マウス、ラット、ウサギ、ブタ等）
平成〇〇年〇〇月〇〇日	日本クレアより〇〇匹入手、棟 〇〇室に搬入
平成〇〇年〇〇月〇〇日	実験に使用 安楽死により処分（マウス、ラット、ウサギ、ブタ等）
平成〇〇年〇〇月〇〇日	日本クレアより〇〇匹入手、棟 〇〇室に搬入
平成〇〇年〇〇月〇〇日	実験に使用 安楽死により処分（マウス、ラット、ウサギ、ブタ等）

病 歴 等	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	マウス肝炎ウイルス感染のため安楽死処分
平成〇〇年〇〇月〇〇日	<i>Pasteurella pneumotropica</i> 感染判明
平成〇〇年〇〇月〇〇日	バイトリルによる <i>Pasteurella pneumotropica</i> 駆除開始
平成〇〇年〇〇月〇〇日	実中研の培養検査で <i>Pasteurella pneumotropica</i> (－)